

提供サービスの方向性（案）

提供サービスの方向性を見定めるための主な調査項目

【市政策上の位置付け】

① 上位関連計画の整理

- ・ 市政策における施設の必要性（計画上）
- ・ 施設が達成すべき事項

【施設や諸室の現状（定量）】

② 対象施設の状況の整理

- ・ 施設の利用者数等の推移
- ・ 諸室等（主に貸室）のコマ別等の稼働状況

【施設や諸室の現状（定性）】

③ 施設のより良い利用・運用に向けた所管課へのアンケート・ヒアリング調査

（令和5年7～8月、令和6年8月実施）

- ・ 現在の施設・諸室利用状況や運用状況の実態、課題について
- ・ 所管課で把握している利用者のニーズについて
- ・ 新施設とする際に必要となる機能やサービスについて
- ・ 機能集約をする際の所管・管理の考え方について（複合化や多機能化の是非等）
- ・ 新施設の運営の考え方について（民間活力の導入等）

【市民意見】 ※今後、④で出されたご意見を本資料の内容に反映予定

④ 施設利用者を対象とした市民座談会（令和6年10月実施予定 …詳細は 資料 4 参照）

- ・ 現状の利用実態
- ・ 必要な公共サービスや望ましい施設利用のあり方

再編後のサービス提供の考え方（事務局案）を提示
 →
 各対象施設の再編後のあり方（仮）を整理
 p2～8
 p9

各対象施設の再編後のあり方（仮）

中央公民館

政策上の施設の必要性や達成すべき事項

- ・ 社会教育法 第二十二条に掲げられている公民館の事業
 - 一 定期講座を開設すること。
 - 二 討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。
 - 三 図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。
 - 四 体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。
 - 五 各種の団体、機関等の連絡を図ること。
 - 六 その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。
- ・ 多目的に使用可能なスペースの共用化等による**地域の多世代交流**
- ・ 学習成果により**地域の課題解決**に取り組む市民の支援

現状・課題

- ・ 談話室は、**個人の学びの場**として利用
- ・ その他の室の現状の使い方は、**貸館機能が中心**
- ・ 室によって差はあるものの**コンスタントに稼働**している一方で、いずれの室も**夜間コマ**の利用は午前・午後コマと比較して**低利用**（付録資料p2）
- ・ 特殊設備が必要な陶芸窯や調理実習室、また公民館サークルや伝統芸能の備品保管庫については、日野本町地区内への設置ニーズあり

再編後のあり方（仮）

【提供サービス】

- ・ **社会教育法に定められた公民館の目的やそれを達成するための事業を展開する場**については、規模の適正化を図りつつ、**専門サービス**として提供
- ・ 現・談話室をはじめとした**一部の活動の場**は、**複合施設共用空間**で提供

【特に強化すべきサービス】

- ・ 施設運用の工夫や市民の学習ニーズを的確に反映した講座開催等による、**未利用者の利用促進**
- ・ 公民館ネットワークの情報共有を強化し、**地域と学校のつながり**を支援



各対象施設の再編後のあり方（仮）

中央福祉センター

政策上の施設の必要性や達成すべき事項

- ・ 日野市立福祉センター条例 第3条に掲げられている事業
 - (1) 老人福祉、身体障害者福祉、児童福祉、母子及び父子並びに寡婦福祉の相談、指導、援助に関すること。
 - (2) 福祉センターの運営及び事務並びに主催する事業に関すること。
 - (3) 福祉センターの施設(以下「施設」という。)の利用に関すること。
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事業
- ・ **所管課** 高齢者が交流を深められる場の提供

現状・課題

- ・ 貸室機能を中心に利用されており、福祉センターとしての利用はほとんどない状態（付録資料p3）

再編後のあり方（仮）

【提供サービス】

- ・ 現在の使い方（**高齢者の交流を目的とした貸館事業**）ができる空間を、**複合施設共用空間**で提供



各対象施設の再編後のあり方（仮）

ひの児童館

政策上の施設の必要性や達成すべき事項

- ・ 乳幼児から中高生が楽しく過ごせる施設
→ **所管課** 特に、子どもたちの「遊び」を叶える空間の提供が重要
- ・ 地域の身近な子育て子育て支援施設



現状・課題

- ・ 子どもたちのやりたい遊びを叶えられる遊戯スペースの確保が最優先
…面積や天井高に制限があるひの児童館内の遊戯室では、身体を存分に動かせない
（そのような子どもたちは、福祉センター前児童遊園を利用している印象）
…一定の需要はあるが、遊戯スペースを削減してまで勉強ルームや音楽室を設けることは考えにくい

再編後のあり方（仮）

【提供サービス】

- ・ **児童館事業の企画・運営**（子ども参画事業、子育て支援事業、地域連携事業 他）等は、**専門サービス**として提供
- ・ **自習スペースや音楽室**等は、**複合施設共用空間**で提供

【特に強化すべきサービス】

- ・ 子どもたちの活動の場となる、**軽運動ができる諸室や乳幼児室**等の確保



各対象施設の再編後のあり方（仮）

日野図書館

政策上の施設の必要性や達成すべき事項

- ・市内の**基幹的な分館機能**
- ・主要利用層である**子育て世代や高齢者が利用しやすく、居心地の良い施設整備**
- ・**日野宿発見隊の活動サポート**

現状・課題

【図書館業務】

- ・書架や図書の修復等ができる**作業スペース**があると使い勝手が向上
- ・**児童向けサービス**に注力（付録資料p5）
- ・**日野宿発見隊の活動支援のための設備**（成果物置場の確保等）に十分な配慮が必要

【その他】

- ・市民から**多様なスペースの確保**に対する要望あり（R4日野市立図書館アンケート報告書より）



再編後のあり方（仮）

【提供サービス】

- ・資料・情報の**収集・管理、貸出・予約・レファレンスサービス、テーマ展示・企画やイベント企画・開催等**は、**専門サービス**として提供
- ・**ブラウジングスペースや自習スペース**等は、**複合施設共用空間**で提供

【特に強化すべきサービス】

- ・児童図書の拡充や読み聞かせ等の充実を図る中で、**児童館事業との連携**を推進
- ・豊富な日野宿・新選組関連等の資料については、**日野宿交流館の情報発信・展示機能との連携**を推進



各対象施設の再編後のあり方（仮）

日野宿交流館

政策上の施設の必要性や達成すべき事項

- ・ **所管課** 市内の博物館的機能の**サテライト**という位置づけ
（中核となるのは「新選組のふるさと歴史館」）
- ・ **所管課** **日野に興味を持ってもらうきっかけ**となるような情報発信・展示

現状・課題

【日野宿交流館業務】

- ・ 展示準備等に関わる**作業スペース**があると使い勝手が向上
- ・ 史資料を適切な環境下で展示するにあたり、**温湿度管理や虫菌害対策、紫外線対策、防犯対策等の強化**が必要

【その他】

- ・ 観光案内機能は、JR日野駅前**に設置すべき**という意見が根強く存在
- ・ 貸室は、仲町自治会の地区センター等として機能
…日野宿交流館の設置目的と異なるうえ、稼働率も高くない（付録資料p6）



再編後のあり方（仮）

【提供サービス】

- ・ 日野宿や新選組等に関する**史資料の常設・企画展示等**は、**専門サービス**として提供
- ・ 現在の使い方（**会議やサークル活動**）ができる空間を、**複合施設共用空間**で提供

【特に強化すべきサービス】

- ・ 豊富な日野宿・新選組関連等の資料について、**日野図書館との連携した情報発信・展示**を推進



各対象施設の再編後のあり方（仮）

日野第一小学校

政策上の施設の必要性や達成すべき事項

- ・ **所管課** 子どもの学びが実践されることが最優先事項
- ・ そのうえで、**セキュリティの確保を大前提**とした**地域に開かれた学校づくり**を推進
- ・ 地域二一ズを踏まえた**特別教室の共用化**

現状・課題

- ・ 特別教室の共用化を検討する際には、以下の点に留意が必要
(付録資料p6)
- ・ 音楽系活動の市民需要が高い傾向にあること
- ・ 調理実習系活動は、授業・クラブ活動と市民活動の主要活動
時間帯がバッティングする可能性が高いこと



音楽室



家庭科室

等

再編後のあり方

11月頃とりまとめ予定の素案を受けて方針記載

各対象施設の再編後のあり方（仮）

生活・保健センター ※

※今後、旧・休日準夜診療所については、生活・保健センターに含めて検討を進める

政策上の施設の必要性や達成すべき事項

【生活・保健センター貸室業務】

- ・貸室等の稼働率の向上

現状・課題

【生活・保健センター貸室業務】

- ・有料であることで、利用のハードルが高まっている可能性あり
- ・衝撃音に弱く、上下階の室等から苦情が出ることあり
- ・現在は貸室扱いとなっていない、**グループ活動室の有効活用**もあわせて検討することが必要



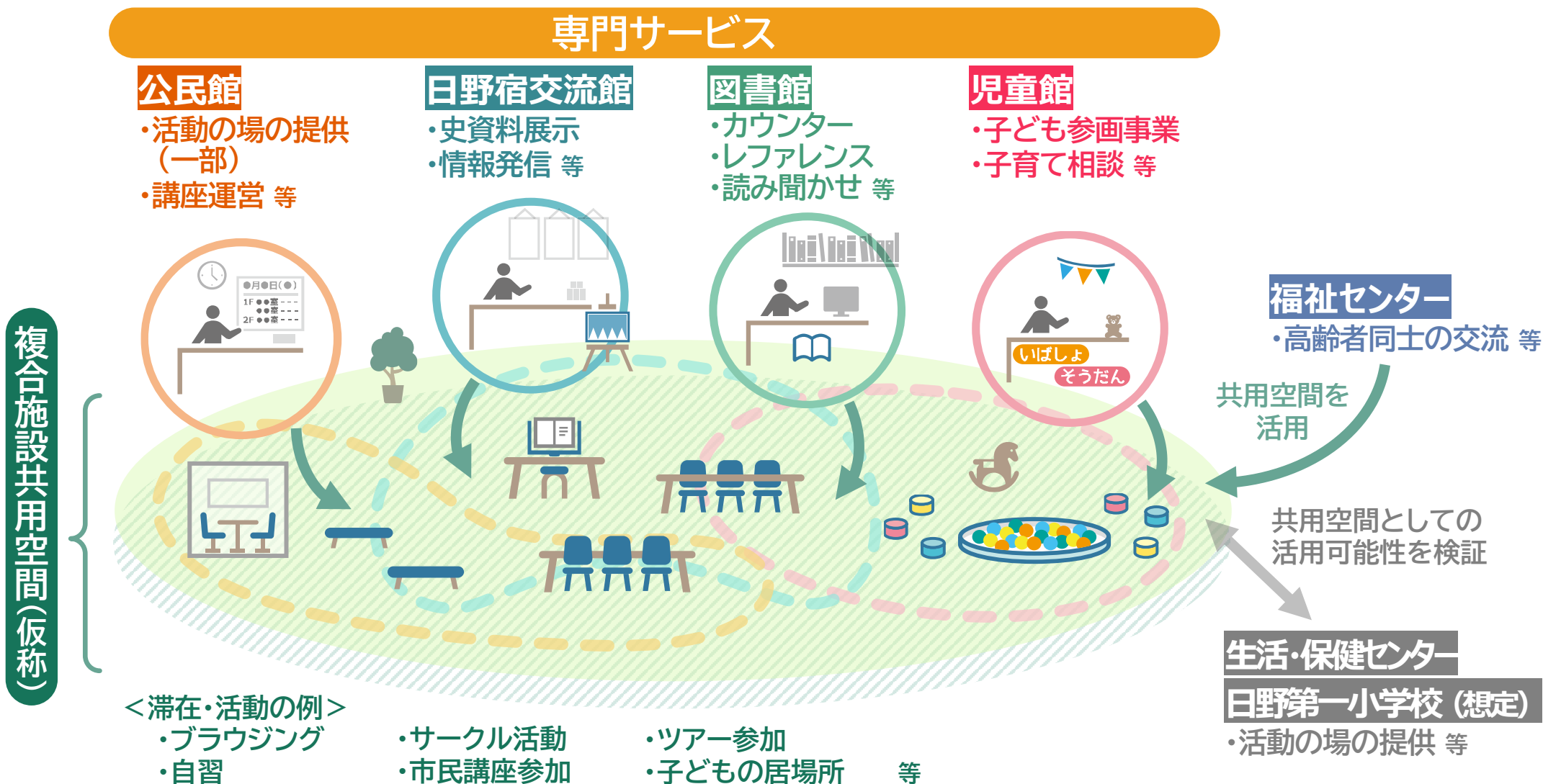
再編後のあり方（仮）

【特に強化すべきサービス】

- ・集約拠点 I の一部機能の分担、運用の見直し等による、**貸室等の稼働率の向上**

機能配置イメージ <p10~13 掲載事例参照>

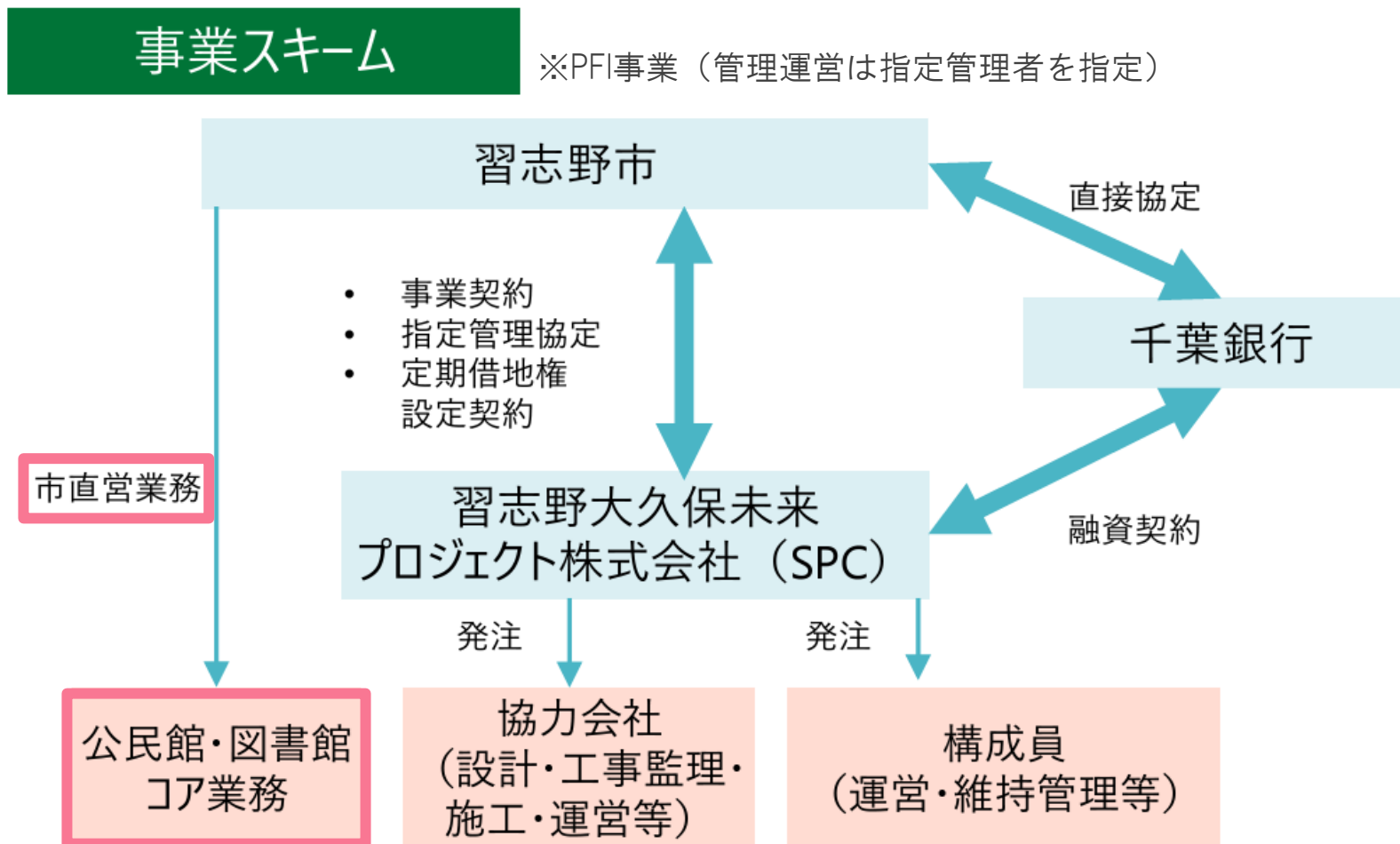
- ・公民館・児童館・図書館・日野宿交流館は、各「**専門サービス**」の提供に専念する
 - ・専門サービス以外の必要サービスや現・福祉センターにおける交流機能は、**目的に合わせて使える滞在・活動の場**：「**複合施設共用空間（仮称）**」にて提供する
- 生活・保健センターや日野第一小学校についても、複合施設共用空間（仮称）のような使い方ができるか検証



専門サービスの考え方

- ・ **図書館の選書・レファレンスや公民館講座の企画等の業務は市の直営により社会教育の機能を維持**しつつ、施設の集約化や一括管理、長期を見据えた効率的な整備、人員配置の工夫等によって行政コストの抑制を図っている

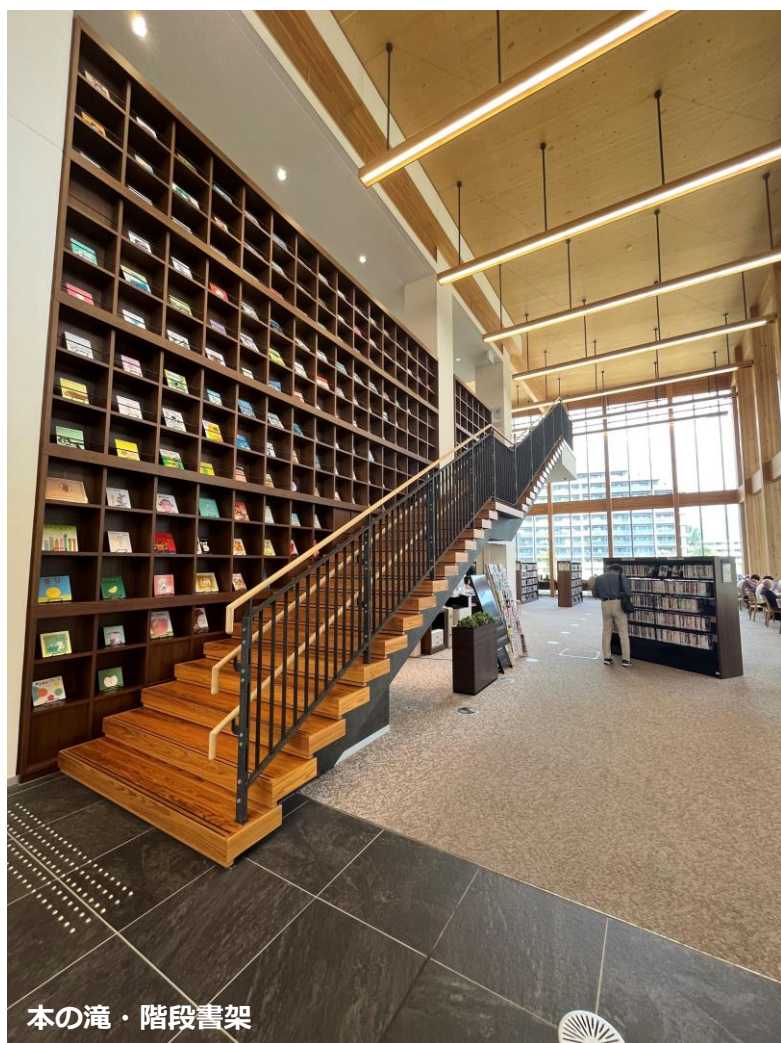
◆ プラッツ習志野（千葉県習志野市）



複合施設共用空間（仮称）の考え方・使い方①

- ・ **共有部分の階段に本を配架**する、**児童センターと図書館で乳幼児室を共用**にするなど、児童センター・公民館・図書館をゆるやかにゾーニングしている

◆ まちなかりビング北千里（大阪府吹田市）



本の滝・階段書架



乳幼児室

出典（右写真のみ）：まちなかりビング北千里HP フロアガイドより引用

再編後のサービス提供の考え方（案） – 参考事例

複合施設共用空間（仮称）の考え方・使い方②

- ・ 児童書エリアを室として分けず、**オープンな図書館空間として一体化**している
- ・ 学習センター（キッチンスタジオ、創作スタジオ、音楽スタジオ等）を配置して、**各スタジオ付近には関連書籍を配架**するなどにより利用者の交流を促している

◆ 学びの杜ののいち カレード（石川県野々市市）

※図面は開館当時のもの



出典：学びの杜ののいちカレードパンフレットより引用

複合施設共用空間（仮称）の考え方・使い方③

- 一部の貸室（和室、研修活動室、多目的ホール）について、予約がないときは無料で開放し、おしゃべりや勉強、相談等に利用できる空間を提供している

◆ ふらっと★きた（北海道豊富町）



出典：北海道豊富町HPより引用

時代変化への対応 <p15 掲載事例参照>

- ・セキュリティの確保を大前提としつつも、**これからの時代の変化に柔軟に対応**できるよう、**間仕切り壁の仕様や設備配置等に配慮**し、改修や管理形態等の見直しを行いやすい計画とする

サイレントコントロール <p16~18 掲載事例参照>

- ・異なる機能が融合することで多世代が日常的に交流できる場とすべく、**老若男女が混在し、思い思いの活動ができる空間を提供することを基本**とする
- ・ただし、自習スペース等の**静けさが求められる空間については、個別に対応を検討**する

時代変化への対応

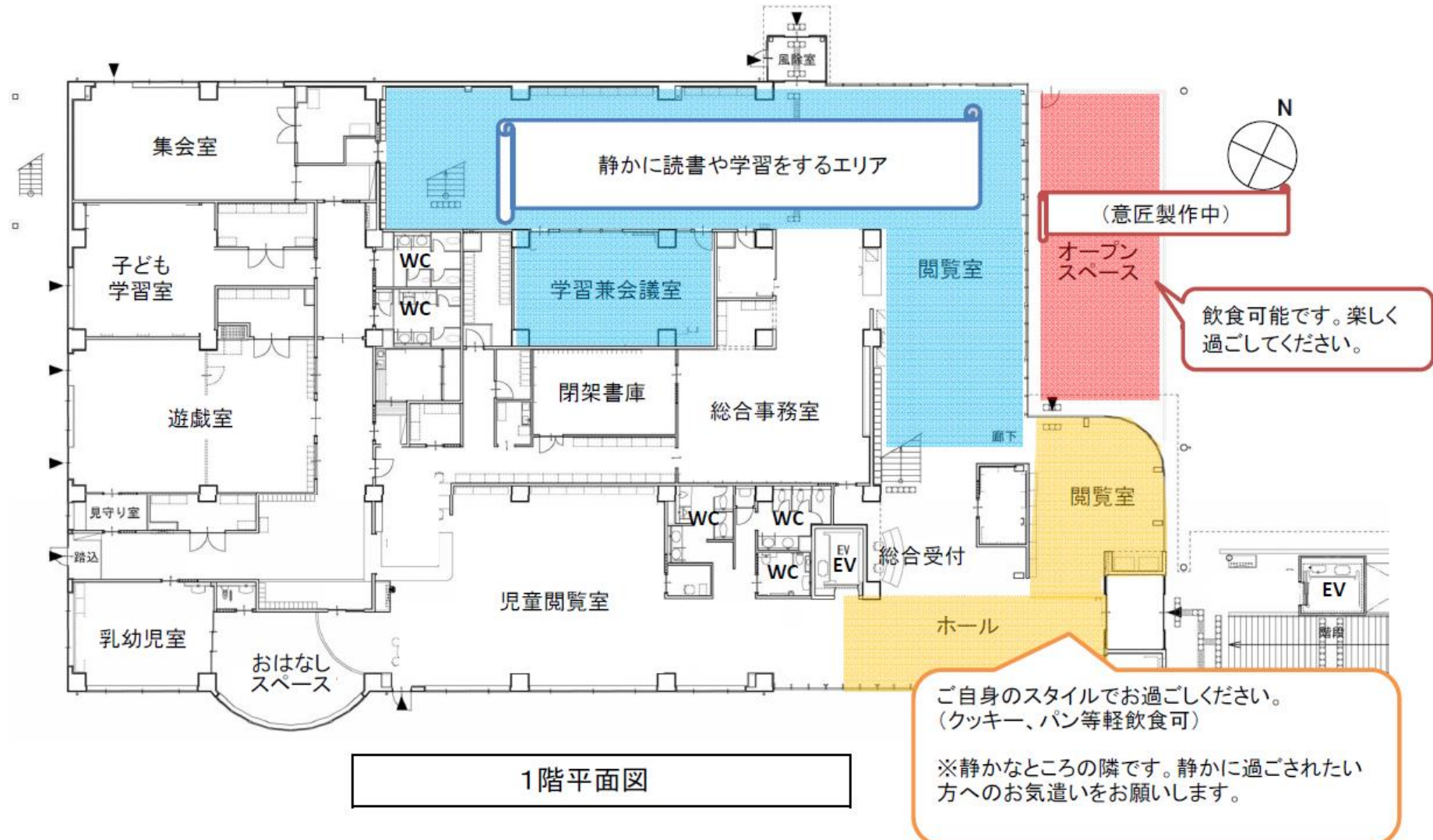
- 一部の貸室に**可動式間仕切りを採用**し、大部屋として利用することが可能なフレキシブルな空間としている
 - ◆ KOMPAS (千葉県香取市)
- 市民ギャラリーと特別展示室は**柱のないオープンなつくり**とし、**可動式間仕切り**により、様々な展示パターンにフレキシブルに対応できる空間としている
 - ◆ まなびあテラス (山形県東根市)



出典：東根市公益文化施設 まなびあテラスHPより引用

サイレントコントロール①

- ・フロアごとに、賑やかに楽しく過ごすことが可能なエリア、自身のスタイルで過ごすことができるエリア、静かに読書や学習ができるエリア等に区分を行っている
- ◆ まちなかりビング北千里 (大阪府吹田市)



サイレントコントロール②

- ・ **ゆっくり読書できる空間**や**静かに学習できる空間**を用意している
◆ 学びの杜ののいち カレード (石川県野々市市)



サイレントコーナー ※写真は開館当時のもの



サイレントコントロール③

- ・区切られた卓上スペースで、**プライベートを確保しての学習**を可能としている
- ◆ リフノス (宮城県利府町)



出典：利府町文化交流センター リフノスHPより引用